

松本歯科大学歯科放射線学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の資料・試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、資料・試料・情報の使用を拒否することができますので、「資料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	含歯性嚢胞の大きさ、発生部位の検討
研究責任者	歯科放射線学講座 山田真一郎
研究期間	2022年 承認日～2026年3月31日
研究の目的・概要	含歯性嚢胞の発生部位と大きさを中心に、特徴的CT所見を明らかにします。松本歯科大学病院にてCT検査を行い、病理組織検査にて含歯性嚢胞と診断され、CT画像にて病変の発生部位、病変の大きさの計測を行います。また、統計を用いて性差・年齢による傾向を調べます。この研究結果より、含歯性嚢胞の発育増大する傾向の一部を解明できることが期待されます。
利用又は他機関に提供する情報	2011年2月1日から2022年1月31日までに松本歯科大学病院で含歯性嚢胞疑いで手術を受けられた方の以下の資料・試料・情報を利用します。 資料：CT画像 試料：手術により摘出された組織 情報：性別、年齢、疾病名
試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供する場合はその方法を含む)	含歯性嚢胞疑いで撮像されたCT画像および手術で摘出されたものの病理組織標本を試料として利用します。病変の発生部位、原因歯を確認し、病変の大きさを計測した上で、統計的手法を用いて性別・年齢との関連性を見出します。
試料・情報を利用する者の範囲	・歯科放射線学講座・助教 山田真一郎 ・歯科放射線学講座・教授 田口 明 ・歯科放射線学講座・助教 長内 秀 ・病理学講座・教授 村上 聡 ・病理学講座・助教 嶋田勝光
問い合わせ先	松本歯科大学歯科放射線学講座 山田真一郎 電話：0263-51-2096